

●アルカリフェノール自硬化性用

本プロセスは、樹脂として水溶性フェノール樹脂、硬化剤として有機エステルを使用した2液タイプで、常温自硬化性プロセスとして用います。従来の有機自硬化性鋳型プロセスに代わるものとして作業環境の改善及び鋳物品質の向上に有効なアルカリフェノール自硬化性プロセスが注目され普及してきています。

【特徴】

- ・混練時の臭気、注湯時の発煙が極めて少なく作業環境が著しく改善されます。
- ・窒素分に起因するピンホール等の欠陥がなくなります。
- ・硫黄分に起因するダクマイル鋳鉄の球状化阻害、鋳鋼での侵蝕現象がなくなります。
- ・高温での鋳型のなりより性が極めて良好なので鋳鋼での熱間亀裂防止に有効です。
- ・鋳型の膨張が小さいのでベーニングの発生が少なくなります。
- ・崩壊性が良好なので軽合金鋳物にも適します。
- ・鋳型の深部硬化性が良好です。
- ・耐熱性がありスクワレ等の欠陥防止に有効です。

【樹脂】

用途	品番	特性 (代表値)		特徴	荷姿	該当法規
		粘度	比重			
鋳鉄 鋳鋼 軽合金	HPR830	45	1.215	再生砂用 高強度	20kg 230kg 1100kg 6000kg	-
	HPR832	30	1.205	再生砂用 低粘度		
	HPR836	45	1.210	人工骨材用		

【硬化剤】

品番	特性 (代表値)		特徴	荷姿	該当法規
	比重				
E-100T	1.128		速硬 ↑ ↓ 遅硬	20kg 230kg	※1
E-80T	1.120				
E-60T	1.116				
E-50T	1.110				
E-40T	1.104				
E-30T	1.098				
E-20T	1.092				
E-10T	1.090				
E-01T	1.088				

・単位 粘度(mPa・s/25℃)=cps 比重(-/25℃)

該当法規 (注 PRTR 法指定化学物質等、他の法規に関しては MSDS をご参照ください)

※1 消防法第4類第3石油類

お問合せ

		住所	TEL
素形材営業部	(東日本)	〒324-0037 栃木県大田原市上石上字東山1840番地	0287(29)1881
	(中日本)	〒480-0105 愛知県丹羽郡扶桑町大字南山名字新津26番地4	0587(92)9111
	(西日本)	〒732-0827 広島市南区稲荷町2-16広島稲荷町第一生命ビル8F	082(568)5503
愛知工場		〒480-0105 愛知県丹羽郡扶桑町大字南山名字新津26番地4	0587(93)1030
樹脂技術部		〒480-0105 愛知県丹羽郡扶桑町大字南山名字新津26番地4	0587(93)1020